

# 主の方法で自立を育む

参照聖句と引用文を研究して、以下の二つの質問の答えを見つけてください。

1. 自立を育む助けとなる事柄として、主は聖文や預言者を通して何を教えてくれましたか。
2. 直面するどのような障害を乗り越えるために天の御父の助けが必要でしょうか。

教義と聖約9：7-8

教義と聖約58：26-28

教義と聖約88：124

ジョセフ・スミス—歴史1：55

エズラ・タフト・ベンソン大管長（1899-1994年）は、次のように教えています。



「主は心の内側から外側に向けて働きかけられますが、この世は外側から内側に向けて働きかけます。この世は貧民街から人々を連れ出そうとしますが、キリストは人々から悪や汚れを取り去り、自分自身で貧民街から抜け出られるようにされます。この世は環境を変えることによって人間を形成しようとするますが、キリストは人々を変え、それによって彼らが自らの手で環境を変えられるようになさいます。この世は人の行動を変えようとするますが、キリストは人の性質を変えることがおできになるのです。」（エズラ・

タフト・ベンソン「神によって生まれる」『聖徒の道』1986年1月号, 6)

大管長会の一員であったディーター・F・ウークトドルフ管長は、次のように説明しています。



「主の方法は、川辺に腰を下ろし、水が流れ去るまで渡るのを待つことではありません。ともに集まり、袖をまくって仕事に取りかかり、試練という川を渡るために橋を架けたり船を作ったりすることです。」（ディーター・F・ウークトドルフ「主の道にかないて助けをなす」『リアホナ』2011年11月号, 54-55)